



●ふれあい市長室

一元化施設や悲別ロマン座等の活用について、ボランティア団体の皆さんと市長が意見交換を行いました。(2月19日 市役所)



まちのようす

“広報”

TOPICS



●元気はつらつ教室

参加した皆さんは、先生と一緒にいすに座りながらできる体操で、元気よく体を動かしていました。(2月21日 うたみん)



●こども園食育教室

ちょっぴり火を怖がりつつも、野菜をたくさん使ったキーマカレーをみんなで仲良く作ることができました。(2月7日 こども園)



●赤歌警察署×市消防署合同救助訓練

雪崩や落雪などを想定し、実際に雪に埋もれている要救助者を捜索・救助する訓練で、連携を確認しました。(2月21日 消防署庁舎裏)



●北海道光生舎発案のアイスクャンدل

社会福祉協議会、親愛の家、楽生園でアイスクャンدلが配置され、癒やしの温かな光が灯りました。(2月14日 社会福祉協議会)

市民の動き

人口	2,662人 (-6人)
男	1,273人 (-1人)
女	1,389人 (-5人)
世帯	1,651世帯 (-3世帯)

(令和6年1月末日現在)

❖おくやみ もうしあげます

澤田 ちよこさん (99歳・1月3日逝去) 文珠

合澤 龍徳さん (89歳・1月9日逝去) 本町

■広報うたしないに掲載した写真を無料で差し上げますので、ご希望の方はご連絡ください。また、下記のQRコード先にも各種行事の写真を掲載していますので、ご覧ください。



▲市公式ホームページ ▲市公式Facebook
 〈連絡先〉 企画財政課企画広報グループ
 (市役所3階 ☎42-3214)



ありがとうございます

●建設協会による除雪ボランティア

歌志内学園とこども園の駐車場に溜まった雪山や、倉庫の上に積もった雪をきれいに除排雪していただきました。(2月23日 歌志内学園)



●かもい岳タイムレース

最年少は4歳、最年長は77歳までの参加者50人が9グループに分かれ、滑走タイムを競いました。(2月25日 かもい岳国際スキー場)

BOOK
図書館
だより

読んでみませんか？

『墓じまいラプソディ』

(著：垣谷美雨)

「絶対にお父さんと同じお墓に入りたくない！」義母の遺言から始まった墓問題。突然の真実を受け入れられない義父、母の希望を何とかして叶えたい義姉、すべて姉に任せようとする義兄と夫の騒動をワクワクしながら見ていた五月。一方で、結婚を控える娘たちも名字を変えたくない、自分の家の墓を継ぎたいなど、色々な想いを結婚相手に伝えても、全く響かず悩んでいた。墓守の継承者問題、夫婦別姓、多額の改装費用、老後資金…次々山積みになるこの問題、一体どうなる？



『余白の迷路』(著：赤川次郎)
 『ここでは祈りが毒になる』(著：嶋中潤)
 『サイレントクライシス』(著：五十嵐貴久)
 『一線の湖』(著：砥上裕将)

お知らせ

●図書館ホームページから新刊案内・本の検索などが確認できます。

ぜひ、ご活用ください。
<http://www.city-utashinai.sakura.ne.jp/lib/>



●本の宅配サービス

自宅や職場、グループ活動の場など、図書館の本をご希望の場所までお届けします(月1回程度)。お気軽にご相談ください。
 ※くわしくは図書館にお問い合わせください。

図書館 ☎42-6900